



### (3) 県負担・補助率の考え方

- ・県立高等学校の活性化として県が主体となって推進しており、設置者である県の負担により実施

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	318	業務旅費
需用費	547	資料作成費、パンフレット印刷費
役務費	25	郵便代、電話代
使用料	10	会場借上料
合計	900	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

第3次岐阜県教育ビジョン（R1～5）

- ・基本方針1 んふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成  
目標6 未来を創り出す人材を育成する学校づくりと地域との連携の推進

### (2) 国・他県の状況

- ・中央教育審議会「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」（R3.1.26）がとりまとめられ、新時代に対応した高等学校教育等の在り方について、高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化が進められている。

# 事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 高校の特性に応じた各校の具体的活性化策を含む各年度の「検討まとめ」を公表し、県民の理解を促進する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

### ○指標を設定することができない場合の理由

県の附属機関から提出された「審議まとめ」に対する意見聴取を実施し、県立高等学校活性化の基本方針を含む「検討まとめ」を公表しており、それをもとに、各校における具体的活性化策の計画、準備をする段階であるため。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年	ふるさと教育関連事業による活力ある高校づくり推進事業の継続 令和3年度実施の活性化策の検討、準備。 令和4年度実施の学科改編等の検討、準備。
令和3年度	指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%
令和4年度	指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>今後の中学校卒業予定者数の急減の中、教育の水準向上や機会均等、産業構造や社会のニーズ等の変化に対応した県立高等学校改革が必要であるため。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>検討まとめを発表することにより、県立高校活性化の方向性が明確となっており、これに基づいた具体的な活性化策の検討が、各校で行われている。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>具体的な活性化策について学校とともに検討を進め、順次、学科改編等の具体的な活性化策を発表していくこととしている。</p>

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項                  今後、教育の水準向上や機会均等、産業構造や社会のニーズ等の変化に対応した県立高等学校改革が必要である。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか                  個別の活性化策を含めた「検討まとめ」を、年度ごとに発表する。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	